起業支援グラント（学生向け）仮申請書

|  |  |
| --- | --- |
| メンバー氏名（ふりがな・所属）  | 阪大 太郎（はんだいたろう・工学研究科●●研究室）役割：代表  （ ・ ）役割：  （ ・ ）役割：  |
| チーム名  |  ［チーム名］ |
| チーム内に i-Club メンバー以外のメンバーがいる（□はい □いいえ）  |
| 事業プラン名  |  ［事業プラン名］  |
| 事業概要  |
| 事業プラン名や事業概要は、事業の内容を簡潔に示すだけでなく、事業の魅力や意義が読み手に伝わるよう、表現の仕方を最大限工夫してください。（例）××という大きな課題がある。我々は△△によってこの課題を解決する。顧客は～～という理由で、当該サービス（製品）を利用（購入）する。さらに、我々は競合他社A社より○○という理由により、より優位にビジネスを展開することが可能である。本事業プランでは、X年後に売上高Y億円、利益Z億円をあげることを計画している。⇒エントリーシート（1ページ目）記入上の注意点等* このページは事業のエッセンスを示すものです。1ページ以内に収めてください。（VC等、多忙な投資家に対して、簡潔な表現で自身の事業に関心を示してもらい、投資家がさらに詳細を聞きたくなるような企画書を作るトレーニングを兼ねます）
* 選択式の項目は、該当する選択肢の□を■に書き換えてください。
* 技術分野は複数選択可能ですが、できるだけ絞って選択してください。
* チーム名、事業プラン名はweb上に公開する場合がありますのでご留意ください。
 |
| 技術分野  | □環境・エネルギー □電子・情報通信 □ライフサイエンス □ロボティクス □材料・ナノテクノロジー □航空・宇宙 □人文社会系 □アグリビジネス □ヘルスケア□その他（ 　 ）  |
| 事務局使用欄：   |

|  |
| --- |
| 解決すべき社会課題／市場ニーズ（背景） |
| 本事業の背景となる解決すべき課題や顧客、ユーザーが有するニーズ（いずれも具体的に調査したものが望ましい）について記載してください。当該課題解決の重要性についても記載してください。 |
| 提供する技術、サービス、商品（具体的アプリケーション）と提供対象 |
| 技術シーズを元に、誰に対してどのようなサービス･商品を提供するのか、提供する技術･サービス･商品を通じて課題やニーズがどう解決されるのかを具体的に記載していください。 |
| 技術シーズの概要 |
| 本事業の基盤となる技術シーズの概要と現時点での成熟度（ラボレベル、試作段階(プロトタイプ)、製品化段階等）を記載してください。本項目では専門用語をなるべく避け、多くの人が理解できる内容としてください。 |
| 本プログラム活動終了時点の目標 |
| 本プログラムを活用し、最終目標に向けたマイルストーンの設定を行う主旨です。期間が限られていることを念頭に置き、活動終了時に確りと評価･検証ができる目標としてください。最終的に検証を行ったうえで、その後ピボットすることとなっても、それは一つの有効な成果として認識してください。（失敗を失敗と思わないメンタリティも重要です） |
| チームメンバーの経歴 |
| チームメンバーのバックグラウンド(経歴)や能力が事業の強み(優位性)になる場合、その内容を記載してください。 |